

# ベッネル VÄNNER(仲間)

R 3年 8月 21-8号 スウェーデンヒルズ町内会

## 風力発電を考える会からのお知らせ

なぜこれほどまでに大規模風車が北海道で、林立するのか。そこに見えてきたのは、日本のあるべきエネルギー政策の将来像というより、再生可能エネルギーの名のもとに地域の自然に大きな負荷を与えながら、大手企業が利潤を吸い上げる構造になっているのではないかと想像できます。当別の山々に住む生物の多様性や近隣住民の人の健康への畏怖の念もないまま利益優先の規制なき無秩序な開発になっていないか、近隣住民としての、監視が大変重要になってきました。風力発電事業者の住民説明会がまたもや8月28日(土)に延期になりました。一人でも多くのヒルズの住民の方に説明会に出席を賜りたいのです。たくさんの方の住民の方に出席をして

お願いいただき、自分たちの町がどうなるかをしかと確かめていただきたいと思います。住民説明会を実施する義務が建設業者にあるため、逆に言うと説明会を聞く権利があるということです。考える会にとっては皆さんと協議する時間が十分増えました。この辺のからくりも勉強しながら意見を出し合い今度の説明会に臨んでいきたいと思ひます。住民の皆さまにおかれまして我こそはというお方がいらっしやいましたら、この考える会に途中からでも結構です。ご参加を募る次第です。将来的にはこの考える会は皆さんの意思を代表する町内会の意見として、対外的に活動していきたいと思ひます。【問い合わせ】風力発電を考える会代表 森田利幸まで [hills.no.mori@yahoo.ne.jp](mailto:hills.no.mori@yahoo.ne.jp)



皆さんはこんな風景が許されますか。

西当別風力発電所風車イメージ図 提供: 風力発電の真実を知る会代表 佐々木邦夫氏

### 令和3年度7月役員会からのご報告

前回の定例役員会(令和3年7月4日開催)にて、「**風力発電を考える会を町内会が支援することについては、臨時総会を開催し、過半数の承認が必要ではないか?**」というご意見をいただきました。

これにつきましては、三役会と役員会にて、**支援の範囲など**について慎重に議論を重ね、ベッネル紙面で随時ご報告をしたいと思っております。

また、「**事務局と連絡を取りたいが電話の繋がらないことが多いので、町内会宛のメールやファックスはいつ開封されるのか?**」というご質問があり、総務部の業務について再考するきっかけとなりました。

現状、ヒルズコミセン内の町内会事務局は常駐ではないため、メールやファックスを直ちに確認することはできません。管理センター入口に設置してある目安箱(名称:町内会ポスト)への投書は、毎月第1日曜開催の定例役員会**前日**に確認することとなっております。お急ぎの際は、まず窓口として、現在22名いる各地区の役員さんにご連絡ください。居住地区の役員から町内会長に連携する手順となります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

### 環境防災部からのお知らせ

先日7月4日に定期役員会が開催されました。環境防災部として、改めてお願ひを致します。

土地、並びに別荘として所有されておられる方々に、今一度、除草のお願ひを致します。

既に、管理センターを通じて数十軒の方々からは、誠意ある御協力を頂いておりますが、一部、御協力頂けて無い方々がおられるのも事実です。定住者の1人として、雑草放置は、花粉症の悪化、害虫繁殖と、健康上の問題に加えて、景観の低下も有ります。以上の事から、是非、除草に対し、御理解をお願ひ致します。以上、環境防災部長より。

#### 【お知らせ①】スウェーデンヒルズ町内会

##### 親睦ゴルフコンペ開催のお知らせ

日時: 8月13日(金) 開始時刻: 8時10分スタート  
 場所: スウェーデンヒルズゴルフ倶楽部 会費: 1,000円  
 プレー料金: 税込み8,100円(食事代は含みません)  
 競技方法: 18ホールズ ストロークプレー(セルフ)ダブルベリア方式  
 申込方法: 8月6日(金)までに名前、住所を下記までご連絡ください  
 坂東幸重(V2-2-13) E-mail: [helpmykabu@yahoo.co.jp](mailto:helpmykabu@yahoo.co.jp)  
 携帯電話: 090-9512-5267 FAX: 0133-26-2422

## 緊急・防災メールの配信テストと登録状況

防災メールの配信テストを実施いたします。日時は8月8日(日)の午前中です。この時に再度受信がままならない方はチェックをお願いいたします。さて、登録状況も7月20日現在で、約195世帯となりました。住民の54%の家庭に情報が入る状況です。まだ未登録の方はぜひ登録をお勧めいたします。今、メールをご利用されていない方々には、従来通り電話連絡あるいは紙面での対応とさせていただきますのでご安心ください。また前号でもお伝えいたしましたが、『ヒルズ防災緊急メール』の受信を拒否する設定になっている方が見受けられます。登録したにもかかわらず未受信となっている方は、去る7月18日の会長の防災メールを受信されていない方です。今一度メール受信設定を確認していただき、『bosai-swedenhills@googlegroups.com』からのメールを受信できるようにしてください。お問い合わせは『hills-bosai@googlegroups.com』までお願いします。森田



手持ちのスマホあるいは固定パソコンから下記のメールアドレスに住所と名前を送るだけです。  
宛先: hills-bosai@googlegroups.com  
件名: 無記入でも可  
本文: (例) 森田 E9-1

## 【コラム】広報より知るヒルズの歴史①

今回から不定期に、このスウェーデンヒルズの歴史をご紹介しますことになりました。執筆にあたって、当別町発行『広報とうべつ』の中から、ヒルズがどのように扱われてきたのかを中心に見ていきたいと思えます。



始まりは今から約50年前の昭和46年、ちょうど当別町が開拓から100年を迎えた頃でした。当時の人口は約18300人、札幌市近郊にありながら人口減少が進み始めていました。町は総合開発計画の構想をつくるため、町政懇談会や住民アンケートを実施するとともに、専門家による総合診断を受けることを決定します。昭和46年10月には、当時北海学園大学の池田善長教授ら一行8名が来町し、町づくりの中心として町西部に新しい住宅団地の造成が考えられていたようです。『広報とうべつ』第218号には、「太美17線高台」から視察する一行の写真も掲載されています。

そして、翌年2月には当別町総合開発計画審議会が発足し、4つの専門部会のもとで町への答申書作成の準備が始まりました。政府の減反政策によって、米作中心の本町振興計画が大きな転換期を迎えたのです。

次回②へつづく

## 福祉厚生育成部からのお知らせ

新企画【敬老の日プレゼント】のご案内  
スウェーデンヒルズ町内会では、今年度より福祉厚生・育成部が中心となり、敬老の日新企画を立ち上げました。後期高齢者のみなさまに日頃の感謝とご長寿のお祝いの気持ちを込めて、プレゼントをご用意しております。お申込みをお待ちしております。



### 【プレゼント対象者】

ヒルズにお住まいの後期高齢者のみなさま(無料)→昭和22年3月31日生まれ以前の方(今年度75歳以上の方)

詳しくは別紙にてご確認ください。

## U字溝清掃について

日頃スウェーデンヒルズ維持管理作業にご協力いただきましてありがとうございます。

8月2日より6日までの日程でU字溝清掃を実施いたします。作業時間は朝8時～夕方16時30分の予定です。管理センター作業員が、青色のベストまたはジャンパーを着用し、ご自宅周辺での清掃作業を行います。作業につきましてご迷惑のおかけしない様十分配慮いたしますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、お気づきの点がございましたら、管理センターまでご連絡ください。以上 町内会会長 森田

【お知らせ②】ラジオ体操は中止になりました。

【お知らせ③】資源回収にご協力をお願いします。

毎月第4水曜日 **8月25日**

### - ただいま建築中 -



W1-4-3 7月初旬までの予定  
W2-1-4 10月中旬までの予定  
W2-2-3 7月中旬までの予定  
W2-5-6 10月中旬までの予定  
W3-3-4 9月下旬までの予定  
E4-2-19 10月下旬までの予定  
E6-3-3 10月初旬までの予定

町内会事務局 (常駐はしていません)

スウェーデンヒルズE4-2-3 ヒルズコミセン内

TEL/FAX: 0133-26-3763

Email: [swedenhills@kind.ocn.ne.jp](mailto:swedenhills@kind.ocn.ne.jp)

町内会ホームページ:

<https://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/town/swedenhills>

